

2020年度人権啓発映画案内

啓発映画 新作コーナー 2020年度 新規DVD

※ 貸し出しについての問合せは、姫路市教育委員会 人権教育課（TEL221-2776）までお願いします。


なお、予約の際には管理番号を明示していただくと、貸し出し状況等の検索が迅速にできます。ご協力ください。

※ 映画の貸し出しは、基本的に姫路市在住の方、姫路市内にある学校・園・所、企業・事業所、自治会等の団体に限ります。また、映画の利用は、研修や講座、地域での映画会等、非営利的な上映に限ります。

管理番号	題名・企画	時間	内容	
S-682 S-694 K-101 K-102	サラーマット ～あなたの言葉で～ 【兵庫県】	36分	<p>本作品のテーマは、「SNS時代における外国人の人権」である。訪日外国人の増加や、改正出入国管理法の施行など、外国の人々と接する機会が増えてきている一方で、文化、言語、習慣などの「違い」や偏見から、外国人が増えることに抵抗を感じている人も少なくない。</p> <p>「違い」とは何か、多文化共生社会について考えさせられる作品である。 【2019年作品】</p>	
S-695	多様性入門 【東映】	27分	<p>企業内には以前と比べて多様な価値観、多様な属性を持った働き手が増えており、また、均一な商品・サービスではフォローしきれない多様なニーズが社会に生まれている。多様性とは、外国人、障害者、高齢者などの多様な価値を私たちが受け入れることと認識されている。しかし、この教材は、その思い込みに対して一石を投じるものとなっている。 【2019年作品】</p>	
S-696	ハラスメント・しない、させないための双方向コミュニケーション 【東映】	26分	<p>いま、企業にとってハラスメントを防止することはとても大きな課題となっている。ハラスメントが発生すると、職場の環境が極端に悪化し、社員のモチベーションが下がるだけでなく、企業への会社からの信頼も大きく低下してしまう。ハラスメントをしないためには、相手の立場を尊重した上で自分の意思をきちんと伝えることが大切だが、ハラスメントをさせないコミュニケーションの可能性もこの作品では描いている。 【2019年作品】</p>	
S-697	アゲハがとんだ -1945・3・10 東京大空襲- 【東映】	20分	<p>この物語は、学童疎開先ののどかな情景から始まる。子ども同士の争いはあったりするが心の底では理解し合っており、絆が結ばれている。卒業式のために東京に戻った主人公たちは、3月10日の午前0時過ぎ、東京大空襲に見舞われる。前半の暖かい日差しのなかの情景と、後半の激しい空襲のシーンがコントラストとして印象的に描かれている。 【2019年作品】</p>	

管理番号	題名・企画	時間	内容	
S-698	<p>なぜ、騙されるのか？</p> <p>高齢者を狙う悪質商法・詐欺 に対処するには</p> <p>【東映】</p>	23分	<p>高齢者を狙った悪質商法・詐欺は巧妙化の一途をたどっており、自治体や警察などでも様々な対策を行っているが、被害は一向に無くならない。今作では、「自分は騙されない」と思っている主人公が、悪質業者の巧みな罠にかかっていく迫真のドラマを通して、自分だけで判断することの危険性を訴えるとともに被害に遭わないための対処法と、周囲とのコミュニケーションの大切さを描いている。</p> <p>【2019年作品】</p>	
S-699	<p>「部落の心を伝えたい」 ビデオシリーズ 第32巻</p> <p>ネット差別を許すな！</p> <p>～川口 泰司～ 【フルーク映像】</p>	28分	<p>第6巻「差別っていったいなんやねん」から15年を経て、再び登場する川口泰司(41)。</p> <p>今、ネット空間を主戦場に部落差別が展開。差別の拡散、「部落地名総監」公開など、「ネットを悪用した部落差別」の現実を解説。何が問題で、どう解決するのか。道筋を示す。</p> <p>【2019年作品】</p>	
S-700	<p>「部落の心を伝えたい」 ビデオシリーズ 番外編</p> <p>「いま、ここ」からの 出発</p> <p>～江嶋修作～ (上巻) 【フルーク映像】</p>	29分	<p>社会学者として40年以上に亘り部落問題に関わってきた江嶋修作(78)の集大成。</p> <p>そもそも部落差別とは何か、その構造とは？人権教育と道徳教育の違いは？そしてなぜ人権教育が必要なのか。基本中の基本を平易な言葉で語り尽くす。</p> <p>【2019年作品】</p>	
S-701	<p>「部落の心を伝えたい」 ビデオシリーズ 番外編</p> <p>「いま、ここ」からの 出発</p> <p>～江嶋修作～ (下巻) 【フルーク映像】</p>	30分	<p>社会学者として40年以上に亘り部落問題に関わってきた江嶋修作(78)の集大成。</p> <p>そもそも部落差別とは何か、その構造とは？人権教育と道徳教育の違いは？そしてなぜ人権教育が必要なのか。基本中の基本を平易な言葉で語り尽くす。</p> <p>【2019年作品】</p>	
S-702	<p>LGBT シリーズ</p> <p>これが私の生きる道</p> <p>～仲岡しゅん～ 【フルーク映像】</p>	30分	<p>仲岡しゅん(34)、男性の戸籍をもちながら女性弁護士としてテレビやラジオ、さらに年間100回を超える講演で全国を飛び回る。</p> <p>自身の体験や弁護士経験を裏付けに偏見や差別の不合理をスカッとぶった切る。「皆違って、皆いい」の本質を詳細に解説する。</p> <p>【2019年作品】</p>	
S-703	<p>LGBT シリーズ</p> <p>パパは女子高生だった！</p> <p>～前田 良～ 【フルーク映像】</p>	28分	<p>女性から男性へ性別転換し、結婚、その後二人の子をもつ父親となった前田良(37)。一審、二審で敗訴しながら、最高裁で勝訴、日本で初めて戸籍上で実子と認めさせた。</p> <p>イラストレーターの妻の絵を使った処女作「パパは女子高生だった」も出している。</p> <p>【2019年作品】</p>	

管理番号	題名・企画	時間	内容	
S-704	<p>知りたい あなたのこと</p> <p>外見からはわからない 障害・病気を抱える人</p> <p>【東映】</p>	21分	<p>外見からはわからない障害や病気を抱えながら日常生活を送っている人は多くいる。一見すると健康そうに見えるので、障害や病気が周囲に理解されず、辛い思いをすることもするという。本作品では、2人の難病患者さんと、てんかんと発達障害をもつ大学生を取材し、話を通じて私たちにできる配慮を共に考えてゆく内容である。 【2019年作品】</p>	
S-705	<p>なぜ公正採用選考は 基本なのか</p> <p>【東映】</p>	25分	<p>この作品は、ある企業を舞台に、人事部の採用担当者たちがさまざまな部署を訪ね、採用選考のための面接のロールプレイを重ねることを描いている。さまざまな部署の多様な意見を受け止め、応募者が質問を受けたときどう感じるのか。不適切な質問とはどのようなもので、なぜ不適切なのかなど、なぜ公正な採用選考は基本なのかということに向き合っていく内容である。 【2019年作品】</p>	
S-706	<p>はじめて学ぶ LGBTs</p> <p>① 男らしい色？ 女らしい色？</p> <p>【サン・エデュケーショナル】</p>	12分	<p>小学校低～中学年向けで、アニメーションにより描かれた色鉛筆と人間との物語を通して、思い込みや偏見にとらわれることの無意味さに気づき、自分らしくあることの素晴らしさ、他者を尊重する姿勢を学びながら、多様性を肯定的に捉える感性の芽を育てるのに適した作品である。教員向け映像も収録されており、授業展開のための具体的な指導案も示されている。 【2019年作品】</p>	
S-707	<p>はじめて学ぶ LGBTs</p> <p>② 好きになっては いけないの？</p> <p>【サン・エデュケーショナル】</p>	22分	<p>小学校中～高学年向けで、同性を好きになった児童の物語を通して、恋愛感情のあり方は決して画一的なものではなく多様であり、異性を好きになる人も同性を好きになる人もおり、いずれかに価値があるのではなくどちらも肯定的に捉えることができる構成になっている。教員向け映像も収録されており、授業展開のための具体的な指導案も示されている。 【2019年作品】</p>	
S-708 S-709	<p>シリーズ映像でみる人権の 歴史 第7巻</p> <p>水平社を立ちあげた人々 -人間は尊敬すべきものだ-</p> <p>【東映】</p>	17分	<p>この作品では、日本の人権の歴史を大きく変えた水平社創立の背景や、創立大会の様子、そこに参加した人々の想いを、現地や関係者を訪ねて取材し、明らかにしている。自分たちの力で差別をなくそうと立ち上がった人々の姿から学ぶことにより、「差別」や「いじめ」を根絶するため、いま何をなすべきか問いかけている。 【2019年作品】</p>	
S-710 S-711	<p>シリーズ映像でみる人権の 歴史 第8巻</p> <p>ひとと皮革(かわ)の歴史</p> <p>【東映】</p>	19分	<p>「ひと」は、動物の「いのち」と深く関わって生きてきた。ひとの歴史とは、他の「いのち」と深くつながる歴史である。 この作品では、皮革製品の製造過程を取材した貴重な映像を通して、部落差別の愚かさや「いのち」の大切さを考えさせられる。 【2019年作品】</p>	

管理 番号	題 名・企 画	時間	内 容	
S-712	<p>ともに生きる 私たちの未来</p> <p>「部落差別解消推進法」が めざすもの</p> <p>【世界人権宣言大阪連絡会議】</p>	38分	<p>2016年12月、部落差別解消推進法が成立・施行された。この法律が制定された背景には、ネット社会における差別行為や人権侵害の深刻化、いまだ存在する部落差別がある。一方で、部落にアイデンティティを持ち、部落差別をなくすためにチャレンジする若者達がいる。法律の解説と若者達の姿から、部落差別解消への展望を描く。</p> <p>【2017年作品】</p>	
S-713	<p>わたしらしく あなたらしく</p> <p>多様な性を生きる</p> <p>【世界人権宣言大阪連絡会議】</p>	38分	<p>多様な性が存在することに対する無知や無関心によって生じる差別や偏見。それが根強く残る現在の社会で、性的マイノリティの人にとって、本当の自分をカミングアウトすることは容易ではない。本ビデオでは、悩みながらも自分らしく生きようとする性的マイノリティの人たちの姿を通して、多様な性が共に生きる社会はどうあるべきかを考えていく。</p> <p>【2018年作品】</p>	